

2006年度原田伴彦記念基金にもとづく 国際人権人材養成事業応募要項

- (1) 主旨・目的 国際人権に関する人材を育成する。
- (2) 支援内容 国連人権理事会等にインターンとして派遣する。
・期間：2006年9月17日(日)～10月7日(土)スイス・ジュネーブ
・受入団体：反差別国際運動(IMADR)
・任務の内容
1. 国連人権理事会第二会期に参加して、同会期に関連したIMADRの活動の補佐をする。
2. ジュネーブで、IMADRをはじめとするNGOの活動に参加する。
3. 報告書を作成する。(『研究所通信』、『ヒューマンライツ』、紀要『部落解放研究』及びIMADR用に英文の報告書(ドラフト))
- (3) 支給金額 60万円
- (4) 応募資格 以下の1～3までの条件を満たしている方
1. 国連の採択した世界人権宣言や国際人権規約などの国際人権法と人権活動について基礎的な知識を持っている方
2. 英語力を一定程度有する方
3. 大学院クラスの研究実績をもっているか、人権NGOで一定の活動実績をもっている方
- (5) 申込方法 簡単な履歴書と応募するにあたっての決意文(400字詰原稿用紙3枚程度)を日・英にて8月31日(木)までに下記の住所まで郵便、ファクス、メールのいずれかでお送り下さい。
- (6) 選考 原田伴彦記念基金運営委員会で行う。
- (7) 選考結果の通知 9月8日(金)

*お問い合わせは、部落解放・人権研究所の友永または小森まで。

〒556-0028 大阪市浪速区久保吉1-6-12

社団法人部落解放・人権研究所

2006年度原田伴彦記念基金にもとづく国際人権人材養成事業係 宛
tel.06-6568-0905/fax.06-6568-0714/e-mail udhr@blhrri.org

原田伴彦記念基金運営委員会委員一覧(2006年8月1日現在)

組坂 繁之・部落解放同盟中央本部中央執行委員長
上田 正昭・京都大学名誉教授
足立 悦雄・財団法人大阪府人権協会理事長
寺西 剛・大阪企業人権協議会会長
原田信太郎・家族代表
村越 末男・社団法人部落解放・人権研究所理事長
安野 兼司・『同和問題』にとりくむ宗教教団連帯会議議長